



# もも・ネクタリン特報 ⑥

令和8年5月14日  
JA中野市園芸課  
JA中野市りんご・もも部会

お疲れ様です。5/1の降雹により日野・延徳地域を中心に被害が発生しました。被害に見舞われた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

今後は、着果状況・被害果実の状態を確認しながら、生産量確保に向けて管理作業を進めていただくようお願い致します。

5月下旬の散布薬剤については、5/1配布の特報No.⑤をご確認ください。



## 【もも】 第7回 薬剤散布 ※せん孔細菌病重要防除期間

散布時期	6月上旬 目安：6/5～6/10頃	散布日	月	日
散布薬剤	水	100ℓ	あたり	
	展着剤（アピオンE）	50ml		
	劇剤 デランフロアブル	166ml		（7日前、4回）
	劇剤 オリオン水和剤 40	100g		（14日前、2回）
	マイコシールド	66g		（21日前、5回）
散布量	10aあたり：500ℓ			
対象病害虫	せん孔細菌病、黒星病、灰星病、ホモプシス腐敗病 アブラムシ類、モモハモグリガ、カイガラムシ類			

## 【ネクタリン】 第7回 薬剤散布 ※せん孔細菌病重要防除期間

散布時期	6月上旬 目安：6/5～6/10頃	散布日	月	日
散布薬剤	水	100ℓ	あたり	
	展着剤（アピオンE）	50ml		
	劇剤 デランフロアブル	166ml		（14日前、2回）
	劇剤 オリオン水和剤 40	100g		（21日前、2回）
	スターナ水和剤	100g		（7日前、3回）
散布量	10aあたり：500ℓ			
対象病害虫	せん孔細菌病、黒星病、灰星病、ホモプシス腐敗病 カイガラムシ類、アブラムシ類、モモハモグリガ			
注意事項	晩生種：せん孔細菌病対策 スターナ水和剤に代えてマイコシールドの1,500倍（28日前、5回）を使用する。			

次回特報配布日  
6月2日（予定）

## 【今後の管理作業について】

### ● せん孔細菌病撲滅へ ～春型枝病斑の除去を～

本年の「せん孔細菌病春型枝病斑」の発生状況は、少ない状況です。

しかし、4月下旬～の降雨により感染が心配されます。今後も引き続き園地内の点検を行い、また摘果作業中にも病斑を見つけ次第、切除の徹底をお願い致します。

### ● 予備摘果

※横向き、下向きの果実を残す。

※上向き、骨格枝先端、結果枝基部の果実を摘む

### ● 仕上げ摘果 ⇒ 見直し摘果

① 満開後40～50日頃に実施（R8 満開日 4/14 頃）

② 5月25日～6月5日頃を目安に実施する。

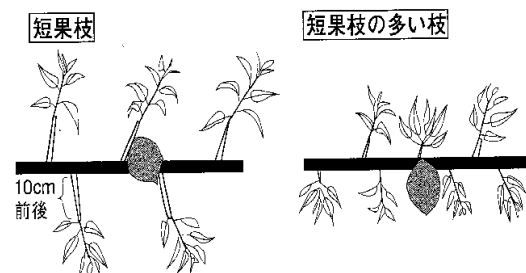
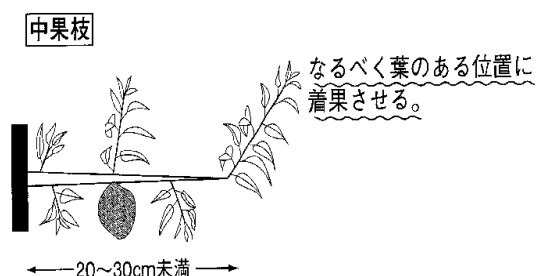
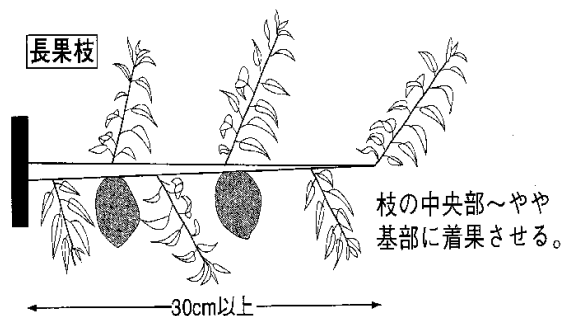
### もも 結果枝別着果量の目安

結果枝	予備摘果	仕上げ摘果
長果枝	2～3 個	1～2 個
中果枝	1～2 個	1 個
短果枝	0～1 個	0～1 個

（長野県果樹指導指針より）

### 仕上げ摘果の要領

- ・ 成木 10a 当りの目標着果量は、10,000～12,000 果とする。樹勢が弱い場合は、着果制限する
- ・ 残す果実は、大きくて扁平な果実を残す
- ・ 着果位置は、結果枝の側方、または下方の果実を残す（上方は摘果する）
- ・ 長果枝（30cm 以上）が 2 果、中果枝（10～30cm）が 1 果、短果枝（3～10cm）が 6～10 枝に 1 果着果させる
- ・ 葉枚数は、モモが 1 果当たり 40～60 枚、ネクタリンが 30～40 枚必要
- ・ 順序は、白鳳系・あかつき・なつっこ・白根 → 川中島白桃・ネクタリン → 黄金桃とする（黄金桃やファンタジアは生理落果が多いためやや遅めに実施する）



※摘果時の葉数は、果実1果あたり15～20枚程度必要。収穫時には、果実1果あたり60枚程度はほしい。